

3学年だより 「凡事徹底」



令和8年3月18日
練馬区立石神井西中学校 第3学年
No. 21

「惜別の思い」

「三寒四温」とは言いますが、晴れた日の日中はもう春を自然と感じられる穏やかな陽気になっています。あっという間に3月を迎え、気がつけばもう卒業式前日となっていたというような感覚です。

平素より石神井西中学校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございました。生徒たちには繰り返し「凡事徹底」の精神を伝え続け、今日までできました。当たり前を当たり前により続ける。今では誰もが、それを意識し、行動に移すことができるようになりました。そのように感じるのは、この3週間、仲間とさまざまな活動をともしするなかで、クラスのため、後輩のため、石神井西中学校のために主体的に動くとする姿が多く見られたからです。「意識が変われば行動も変わる」ということを示してくれました。楽しそうに過ごす彼らを見てると、いつまでもここで笑っていてほしいですし、成長をさらに見ていたい気もします。しかし、中学校では学べない世界がこの先には待っています。未知の世界に飛び込むのは、どうしても勇気と決意が必要になります。3年生を送る会で、生徒会長だった岡本さんの言葉にもありましたが、さようならという言葉は「左様+ならば」という語句で「受け止めと決意」という意味が込められています。よりよい人生のために新たな世界へ進もうという彼らの思いや決意を私たちは受け止め、大空へと羽ばたかこうとするその背中を見送りたいと思います。だからこそ、明日の卒業式では、立ち居振る舞いや決意を込めながら発する呼名の「はい」という返事で、お世話になった方々へ表現してもらいたいです。きっとこれからも大変なことはありますが、中学校で得たことを糧に頑張ってくれることをいつまでも願っています。

「卒業式練習・三年生を送る会」



堂々と花道を歩く入場練習



自分の動きの確認を丁寧に



卒業生代表の言葉

「奉仕活動」

生徒たちを支えたのは教員だけではなく、事務職員や用務主事さん、栄養士の方や給食調理の方などさまざまです。そんな方々がどんな思いで働かれているかを聞いたインタビュー記事を読み、ただの掃除としてではなく、感謝の意を込めて校舎内を黙々ときれいになりました。



「クラスマッチ」



各種球技で盛り上がりました！



レクのじゃんけん列車



各クラス表彰！頑張りました

「受験生から学ぶ会」

2年生に向け、代表生徒が受験体験談を語る機会がありました。具体的な勉強面でのアドバイスや、受験校の絞り方、メンタルの整え方など、自身の経験をもとに語る言葉には説得力があり、2年生も真剣に聞いてくれていました。



「産業教育奨励賞 体育優良生徒 表彰」

産業教育奨励賞とは、特に技術科や家庭科分野の学習や優秀な作品づくり、体験学習において、優れた成績や成果を収めた生徒に贈られる表彰です。また、体育優良生徒は3年間の保健体育の授業や部活動等の活動において優秀な成績を収め、体育的行事において中心となり貢献し、他の模範となった生徒に贈られる表彰です。

産業教育奨励賞
体育優良生徒

諏訪 翔さん
山岸 快さん

中島 紗良さん
蓮輪 みのりさん



業教育奨励賞



体育優良生徒

「安全に気をつけて充実した未来を」

4月から新しい学校に登校するにあたり、自転車をつかう人も増えると思います。4月1日より「交通反則通告制度」がスタートします。細かなルールは各ご家庭で調べていただきたいのですが、知らなかったでは済まされません。都立高校でも自転車で通う場合はヘルメットの着用が必要になりますので、今までの感覚を改めて、安全にこのあとの生活も過ごせますよう、各ご家庭で今一度自転車の交通ルールをご確認ください。

